

ふりかけプロジェクト運営メンバー



代表
飯塚由美子施設長



顧問
垂髪あかり先生
(神戸松蔭女子学院大学)



山本貴世副施設長



山本康典副施設長



主担当
長池英代相談支援員



主担当
十田朋也主任



中谷美加相談支援員



徳岡優子主任

ふりかけプロジェクトの名前の由来

ふりかけ・・・
日本人にはご飯のお供として親しまれているもの。
お土産屋にも必ず置いてあり種類（選択肢）も豊富。
「ふりかけは自分で気軽に選べる社会資源・余暇活動」



白ご飯・・・
日常社会を表しています。
白の意味は「スタート・リセット・可能性」

Free (自由)
Career (生涯・生活手段)
Keep (守る)
Project (計画)

縮めて・・・
ふりかけプロジェクト
Fre Ca Ke Project

明石市立ゆりかご園



医療的ケア児を含む
障害の重い方の地域支援プロジェクト
Free Career Keep Project

今日は
なにをしようか？



Since 2022

ふりかけプロジェクトの目的

ゆりかご園を卒園された方たちの日常生活のなかで豊かな生活を送るためのフォーマルな支援が少ないことが、ゆりかご園利用者様の声や相談支援事業のなかから明確になりました。

そのため、フォーマルな支援を構築することも目的としますが、(今できる) **インフォーマルな支援を通じて、対象者様が充実した余暇活動(生涯学習に通じる活動)を構築させていただくことを目的**として本プロジェクト(通称：ふりかけプロジェクト)が立ち上がりました。

ふりかけプロジェクトの目指すもの

**医療的なケアが必要な方や
重い障害のある方**でも

気軽に自由な生活スタイルを選択して
自分の好きなように生きよう!

(美味しく食べよう♪)
そういう社会を目指す
プロジェクトにしよう!
という思いを込めています。
まずは余暇活動から・・・♪



私たちは**意外とお節介り**
かも知れません♪

障害があると気軽に参加できるイベントなどの情報が少ない。

重い障害のあるお子様が参加できるイベントのお知らせを発信できればと思います。

「みんなのあそびに参加しませんか？」

みたいな大げさでなく・・・

気楽な選択肢を増やしたいと考えています。

これがふりかけプロジェクトです。

第2月曜日 13:00～15:00 ごろまで
ふりかけ会議を実施しています。



今日は
なにを選ぼうか?



● "広報あかし" や小学校のお便りなどに
「夏休み子ども体験学習会のお知らせ」
として・・・

「文化博物館で・・・」

「天文科学館で・・・」

「体育館で・・・」

など

○体験会、○学習会などがあります。

●行く、行かないは別として

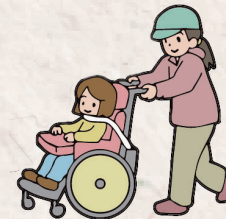
みんな個人で情報を得て

選んでいます。

●体験や学習に通じて人とつながるキッカケや

将来の生涯学習になる可能性が

そこにはあると思います。



余暇活動の
支援だけでなく

ゆりかご園に何らかのご事情により
登園できないお子様に対して

ゆりかご園スタッフが目的に合わせた

居宅訪問を通じて公平に

保育やりハビリテーションを

提供していくことで

登園できる体制を目指すことや

地域につなげていけるような

支援を進めています。

